

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	情報処理I・II・III
教科書	「明解Java入門編」 柴田望洋 著 (ソフトバンククリエイティブ)
補助教材等	
学習上の留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ・Javaは、C言語と類似した点が多いので、C言語を復習しておくこと。 ・毎回、確実に手を動かしてプログラムを作成すること。 ・授業の予習・復習を行うこと。 ・レポートについては、提出期限を厳守すること。 ・情報処理センター演習室の使用上のルール・マナーを守ること。 	
担当教員からのメッセージ	
<p>これまでに習っているVisual BasicとC言語に加え、新たなプログラミング言語としてJavaについて説明しますので、類似点と相違点に注意してください。C言語と類似した部分については説明を省く予定です。わからない時は教科書を読み直したり、質問したりするなど、自ら積極的に理解するように努めてください。プログラミングに関する知識と技術を習得するためには、実際に多くのプログラムを作ってみることが近道です。授業中に取り上げる問題以外にも、さまざまなプログラミング課題に挑戦してみてください。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	授業概要の説明 Javaについて・変数 [教科書第1章・第2章]	・本授業の目的・概要を説明できる。 ・プログラムの作成と実行を行うことができる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第1回の講義内容を復習する。
2	基本型と演算・文字列 [教科書第5章・第15章]	基本型、文字列について説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第2回の講義内容を復習する。
3	分岐・繰り返し [教科書第3章・第4章]	分岐と繰り返しを用いたプログラムを作成できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第3回の講義内容を復習する。
4	配列 [教科書第6章]	配列を用いたプログラムを作成できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第4回の講義内容を復習する。
5	メソッド [教科書第7章]	メソッドの宣言と呼び出しが説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第5回の講義内容を復習する。
6	クラスの基本 [教科書第8章]	クラスについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第6回の講義内容を復習する。
7	復習と演習	クラスを用いた簡単なプログラムを作成できる。	(予習)これまでの内容を復習する。 (復習)第7回の講義内容を復習する。
8	中間試験		
9	答案返却・解答解説 日付クラスの作成 [教科書第9章]	・中間試験で間違った箇所を理解し、すべて解くことができる。 ・日付クラスを作成できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第9回の講義内容を復習する。
10	クラス変数とクラスメソッド [教科書第10章]	クラス変数とクラスメソッドについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第10回の講義内容を復習する。
11	継承 [教科書第12章]	継承について説明できる。	(予習)教科書第7章の内容を復習する。 (復習)第11回の講義内容を復習する。
12	抽象クラス [教科書第13章]	抽象クラスについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第12回の講義内容を復習する。
13	インターフェース [教科書第14章]	インターフェースについて説明できる。	(予習)教科書の範囲を読み、内容を把握する。 (復習)第13回の講義内容を復習する。
14	復習と演習	継承を用いた簡単なプログラムを作成できる。	(予習)これまでの範囲を復習する。 (復習)第14回の講義内容を復習する。
	期末試験		
15	答案返却・解答解説 学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	期末試験で間違った箇所を理解し、すべて解くことができる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間